

デジタルストレージオシロスコープ

GDS-3000 シリーズ

ファームウェア、カーネル アップグレード ガイド

GW INSTEK PART NO. 82DS-33040UG01



ISO-9001 CERTIFIED MANUFACTURER

GW INSTEK

このマニュアルは著作権によって保護された知的財産情報を含んでいます。当社はすべての権利を保持します。当社の文書による事前の承諾なしに、このマニュアルを複写、転載、他の言語に翻訳することはできません。

このマニュアルに記載された情報は印刷時点のものです。部品の仕様、機器、および保守手順は、いつでも予告なしで変更することがありますので予めご了承ください。

Good Will Instrument Co., Ltd.
No. 7-1, Jhongsing Rd., Tucheng City, Taipei County 236, Taiwan.

目次

アップグレードの手順	4
ファームウェアのアップグレードについて	6
セーフモードでのアップグレード手順	9
システム情報の表示方法	10
お問い合わせ	12

まず初めに

GDS-3000 シリーズのアップグレードを実行する前に本書を良くお読みください。下記のようにモデルおよびファームウェアのバージョンにより手順が変わります。

以下の章を良くお読みいただいた後でアップグレードを実行してください。

- ファームウェアのバージョンが 1.07 より低い場合
- 5GS/s モデル (GDS-3154, GDS-3254, GDS-3352/4)のみ
- GDS-3154, GDS-3254, GDS-3352/4 , 5GS/s モデルのみ

アップグレードの手順

この章は、GDS-3000 シリーズの OS のカーネルとファームウェアのアップグレードガイド方法について説明します。

ファームウェアのバージョンが 1.07 より低い場合、このファームウェアのアップグレード手順を 2 度繰り返してください。

ファームウェアバージョンが V1.07 より小さい(V1.00～1.06)場合、GDS-3000 のファームウェアと OS カーネルの両方をアップグレードする必要があります。(手順 1～10)。手順を 2 度繰り返します。

V1.07 から V1.08 へアップグレードする場合は、ファームウェアのみアップグレードします。カーネルのアップグレードは必要ありません。(手順 1～6)

アップグレード途中でクラッシュやフリーズした場合“safe mode”を使用しファームウェアのアップグレードを実行してください。“safe mode”でのアップグレード方法については次章で説明します。

ファームウェアのアップグレードについて



アップグレードについては、モデルによって手順が少し異なります。マニュアルを十分お読みになってから実行してください。

ファームウェアのアップデート

1. ファームウェアファイル” xxx.upg”を保存した USB フラッシュメモリを前面パネルに挿入します。

2. 全てのプローブを BNC 端子から外しておきます。

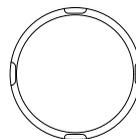
3. Utility キーを押しファイル操作を選択します。



4. Variable ツマミを回し USB フラッシュメモリのディレクトリを選択し Select キーを押します。



5. Variable ツマミを回し xxx.upg ファイルを選択し Select キーを押します。



メッセージが表示されます。

Press **Select** again to confirm this process.
Press other button to cancel this message!

6. もう一度 Select キーを押すとアップグレードを開始します。



ステップ 7 と 8 は 5GS/s モデル (GDS-3154, GDS-3254, GDS-3352/4)のみ実施してください。



2.5GS/s モデル(GDS-3152 & GDS-3252)はこのステップ 7 と 8 はとばしてください。

7. 再起動中で画面がブランク状態のとき CH1 キーを **3 回** 押してください。
- (GDS-3154, GDS-3254, GDS-3352/4 , 5GS/s モデルのみ)



8. CH1 キーを押して本器のメイン画面が起動します。
(GDS-3154, GDS-3254, GDS-3352/4 , 5GS/s モデルのみ)
9. カーネルをアップグレードするために手順 3~6 を実行します。カーネルをアップグレードするのは同じファイルを使用します。
10. 本器を 2 度目に再起動したとき Calibration メッセージが表示されたとき“TEST” キーを押してください。
(GDS-3154, GDS-3254, GDS-3352/4 , 5GS/s モデルのみ)



注意

“TEST” (Calibration) は、完了するのに約 10 分かかります。

11. 2 回目のアップグレードが完了するとアップグレードは完了します。

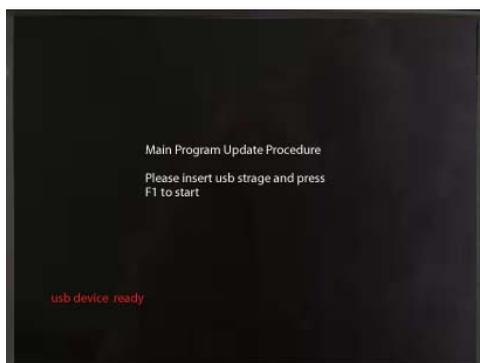
セーフモードでのアップ グレード手順

アップグレード途中でクラッシュやフリーズした場合、ファームウェアを“セーフモード”で実行します。

アップグレードファイルの名前は“xxx.opg”になります。

セーフモードでの アップグレード

1. USB フラッシュメモリ内のファイルを全て削除します。
2. ファームウェアファイル名“ xxx.opg”を USB フラッシュメモリのルートディレクトリへ保存してください。前面パネルの USB スロットへ USB フラッシュメモリを挿入してください。
2. 日時の設定
3. “VARIABLE”ツマミを回しながら電源を投入してください。本器の画面が下のようにファームウェアアップグレードのセーフモード画面になります。



USB フラッシュディスクの xxx.opg ファイルを本器が認識すると“usb device ready”メッセージが左下に表示



されます。



注意

F1 キーを押します。本器は自動的にファームウェアのアップグレードを開始します。

状態インジケータが画面中央に表示されます。

実行中



完了



When the status indicator at the center of the display shows complete status, upgrading the firmware by safe mode is completed.

5. プローブの接続

本器は、自動的に再起動します。
アップグレードが完了したかは、“Utility”キーを押しシステムのシステム情報を確認してください。

システム情報の表示方法

パネル操作

1. Utility キーを押します。



2. 下部メニューからシステムを押します。



3. サイドメニューからシステム情報を押します。ディスプレイパネルが表示されて以下を表示します。

システム情報

- 製造者名
- モデル名
- シリアル番号
- ファームウェアバージョン
- 製造者 URL



お問い合わせ 製品についてのご質問等につきましては、下記まで
お問い合わせください。

TEL:03-5823-5656 FAX:03-5823-5655

E-Mail:info@instek.co.jp

HomePage:<http://www.instek.co.jp>

株式会社 インステック ジャパン

〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-3-3